



今年で7年目！

図書館サイエンス夜話

オンライン開催！



第二夜 10月30日(金)
巨大地震から地域を
早期に復旧させるために
考えておきたいこと

第一夜 10/13(火)

オーロラと
夜間大気光の科学

開催時間は
18:45 ~ 20:00 です



今年も鶴舞中央図書館では、あいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得てサイエンスカフェを開きます。「図書館サイエンス夜話」のタイトルのもと、二夜にわたり開催いたします。今年は図書館に来館していただくのではなく、ご自宅のパソコンやスマートフォンでの動画配信となります。帰宅途中でもご自宅でもお好きな場所でぜひご視聴ください。

申込方法や講演内容詳細は裏面をご覧ください



第一夜 10/13(火) 18:45 ~ 20:00

オーロラと夜間大気光の科学

塩川 和夫 氏 (名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授)



極域の夜空はオーロラによって美しく彩られています。また日本などの低緯度の夜空にはオーロラと同じ種類の光が夜間大気光としてごくわずかに光っています。オーロラや夜間大気光はただ美しいだけではなく、地球のまわりの宇宙空間の環境変動を目に見える形で私たちに示してくれています。オーロラや夜間大気光を通して調べることができる宇宙空間の環境と、その人間活動とのかかわりについて紹介します。

第二夜 10/30(金) 18:45 ~ 20:00

巨大地震から地域を早期に復旧させるために 考えておきたいこと

新井 伸夫 氏 (名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授)



南海トラフという場所でそろそろ大地震が起こるのではないかと、そんなことが言われています。災害発生直後に大切なのは命を守ることですが、地域が元の姿を取り戻すためには、さまざまな社会経済活動を再開させる必要があります。命を長らえた後の地域の復旧・復興について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

お申込み (各回とも先着100名)

9月7日～

ご希望の回のQRコードもしくは下記URLに
アクセスし、詳細からお申込みください。

第一夜

<https://aichi-science.jp/event/detail.html?id=1969>

第二夜

<https://aichi-science.jp/event/detail.html?id=1973>

サイエンスカフェとは?

科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェをサイエンスカフェといい、1998年にイギリスで始まったとされています。

現在では、特に飲食をする場でもなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェとよんでいます。

お問合せ 鶴舞中央図書館奉仕第二係 TEL 052-741-9822
共催 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部
あいちサイエンスフェスティバル事務局